

## 平成 29 年度第 3 回二宮町総合教育会議 要旨

開催日時	平成 30 年 2 月 16 日 金曜日 13 時 30 分から 15 時 5 分まで
開催場所	二宮町役場 2 階 第一会議室
出席者	村田邦子町長、府川陽一教育長、吉田美佳子教育長職務代理、原道子教育委員、岡野敏彦教育委員、山内みどり教育委員
町部局	政策担当参事兼地域政策課長
事務局	教育部長、教育総務課長、生涯学習課長、教育総務班長
その他	傍聴 3 人

### (教育部長)

皆さん、こんにちは。13時30分定刻となりました。ただいまから、平成29年度第3回二宮町総合教育会議を開催いたします。

開会にあたりまして、まず初めに、本会議の公開、傍聴についてお諮りさせていただきます。本会議は、平成27年4月1日に施行された、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第一条の四に基づいて開催いたしました。この条文の中では、総合教育会議は、公開する。とあります。また、平成27年度第1回の総合教育会議において定めました二宮町総合教育会議設置要綱第6条においても、会議は、公開する。とあります。

本日は、傍聴希望の方がいらっしゃいます。皆様、本日の会議につきまして、公開し、傍聴を許可してよろしいでしょうか。

— 公開・傍聴について許可 —

### (教育部長)

では、許可をいただきましたので、傍聴の方をご案内させていただきます。

— 傍聴者入室 —

### (教育部長)

傍聴の方が全員入室されましたので、再開いたします。それでは、次第の2、町長挨拶です。村田町長、お願いいたします。

### (町長)

みなさん、こんにちは。第3回ということで、今年度最後の総合教育会議となります。よろしくお祈りいたします。さて、平成30年度予算(案)について、昨日は議会への説明、本日は記者発表を行いました。今日はせっかくの機会ですから、この会議の中で、平成30年度予算(案)の、特に教育関係についてお話しさせていただきますので、よろしくお祈りいたします。

### (教育部長)

ありがとうございました。続きまして、次第の3、協議・調整事項に入りますが、本日は、二宮町総合教育会議設置要綱第6条に基づき、政策担当参事兼地域政策課長、生涯学習課長の2名がオブザーバーとして出席いたしますので、この場を借りてご案内いたします。それでは、ここからは二宮町総合教育会議設置要綱の第4条に基づきまして、村田町長が議長になりますことから、会議の進行をお願いしたいと思います。

### (町長)

それでは、要綱に基づきまして、議長を務めさせていただきますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。では、本日の協議・調整事項です。さきほどお話したように、事前にお知らせした内容に加えて、まず、(1)平成30年度予算(案)についてです。本日午前に予算について記者発表を行いました。記者発表では、予算とともに庁舎の建て替えについてもお話させていただきました。災害対応等の点も踏まえて、ラディアン北側への建て替えを方向性として示し、平成30年度に詳細を詰めていきます。新庁舎の建設にあたっては、教育委員会事務局の統合も検討します。

予算のポイントとしては、住んで安心、暮らしを楽しめるまちづくり、を掲げました。教育関係の予算についてですが、まずは、学習環境の充実など、教育環境についてです。ICT機器については、実物投影機の充実、教員用タブレットの導入を進めるとともに、機器を活用するため教員研修を進めていきます。また、特別教室の空調については、平成29年度に続いて整備を進めます。学校規模の適正化や学区の再編についても教育委員会の検討結果を踏まえて一層具体的に進めたいと思います。外部有識者や地域の方、保護者の皆さんの意見も聞きながら、単年度で結論の出ない事ではないかもしれませんが検討を進めていきます。コミュニティ・スクールについては、一色小学校から始めて他の学校にも広げていきます。それぞれの学校、それぞれの学区や地域の特色が現れると良いと思います。暮らしを楽しめるまちづくり、の一環として、ラディアンの老朽化対策に取り組むとともに、ラディアンに公衆無線LANを整備するとともに、図書館の開館日を増やします。

教育関係予算については以上になります。ICT環境の充実は、協議・調整事項(2)新学習指導要領に向けた取り組み、とも関わりのあることですので、引き続きお話させていただきますが、こちらは、教育長から詳しくお願いします。

### (教育長)

国による学習指導要領の見直しは、10年に一度行われます。10年先までをどう見据えていくかが大きなテーマとなります。今回の見直しにおいては、AIの進化に対応するためのICT環境の充実とICT機器を活用した教育やプログラミング教育、グローバル化が進む中において重要性が一段と増している外

国語教育、英語教育が大きな特色です。また、特別の教科道徳も始まります。皆様から意見をいただければと思います。

**(岡野委員)**

教育長のお話もありましたが、10年先、将来に順応する力を身に付けていく必要があると思います。近年、社会は急激かつ大きく変化しており、個人も企業もその中で大きく変わっていくことになると思いますが、10年先に活躍する人材の育成が必要です。ICT、情報技術については、国全体が世界に比べて遅れているように感じています。情報技術について学ぶことは、グローバル化が進行する今だからこそ必要です。プログラミング教育は、ただプログラミングが出来るという事だけではなく、物事について順序立てて考える思考を育てるといふ事だと思います。もちろんハードウェアの整備も必要ですが、ソフトウェアといますか教育内容のレベルアップも必要です。そのためには教員だけでなく、民間の力を取入れることも進めてはどうでしょうか。また、ICT環境の整備については、地方交付税の措置もされているようですし、ぜひ取り組んでいただきたいです。

**(町長)**

そうですね、ハードウェアの整備だけでなく、どう活用するかという部分も大切だと思います。また、民間をはじめ、外部の力を活用することも進めたいですね。地方交付税については、町には様々な課題もありますので、計画的に考えていきたいと思っています。

**(吉田委員)**

現状として、従来のPC教室での授業では限界があると思います。また、授業の様子を見ていると、機器に慣れている児童生徒と不慣れな児童生徒の差が大きいようにも感じました。ところで、町長の考えていられる学校のイメージ、教室風景を教えてください。また、学区再編の含めてどのようなイメージをお持ちですか。

**(町長)**

学区再編については、まず学校規模、いわゆる単級、クラス数の事もあり、学校とはどうあるべきかというのをもう少し考えたいと思います。また、再編と同時並行で、教育環境の整備や施設設備の更新についても進めていかないといけないと感じています。予算の問題もありますが、教育内容が様変わりしていく中で、しっかりとハードウェア部分についても、タブレットだけではなく、その次も考えないとはいけません。また、教員のレベルアップ、スキルアップも必要だと思います。英語教育については小中一貫教育の研究を進める中で、より良い形が見えると思います。子ども達の個性が伸ばせるよう、計画的に進めていきたいです。

**(吉田委員)**

予算の難しさはわかりますが、ハードウェア整備は、ある意味入り口になると

思いますので、子ども達がチャンスを得ることが出来る、未来に希望の持てる整備をお願いしたいです。

**(町長)**

チャンスが無い、というのは許されないと思いますが、順次進めていきたいと考えています。町として色々な課題に取り組む中で、全部を進めることは難しいですが、状況に応じて、しっかり研究し、計画立てて取り組みを進めていきます。

**(山内委員)**

個性や得意分野を伸ばしていくことは重要ですね。今の子ども達は10年後には大人になっていますから、今、必要な物を整えてあげたいと思います。一方で、プログラミングや英語も、まず自分たちの中に周りに伝えること、自身を表現できるよう、子ども達の内面を育てていくことも必要です。町長も話されたように、地域の方や民間の力を取入れる、結び付けられるよう、教育委員として取り組んでいきたいと思います。もちろん環境整備も大切で、普通教室にも空調設備導入を進めて欲しいと思いますが如何ですか。

**(町長)**

順次進めていきたいと思っています。ここの最近では寒さが厳しいですが、夏も年々暑くなっています。統廃合もそうだが、施設としての大規模改修もするべき時期も迎えますから、その中で取組んでいきたいと思っています。

**(原委員)**

I C Tの件ですが、学習上の課題は、いつの時代もそうですが、個人差があることです。近年では学習障害の子も増えているのはご存じだと思います。こうした事については、I C T機器の活用でカバーできる可能性があると、文部科学省も示しています。従来型のP C教室では対応しきれない、個々に応じた整備が必要だと思います。時代の要請、という面も踏まえてぜひ充実をお願いしたいと思います。空調設備もですが、時代の先取りとして必要な物もあるし、教育課題への対応という意味も含めて、教育環境整備に一層の配慮をお願いしたいと思います。

**(町長)**

お気持ちはわかります。平成31年度に機器を入れ替える方針ですので、まず30年度については、教員がしっかりと使いこなせるような準備期間と捉えていただきたいと思います。まずは、ハードウェア先行ではなく、研修等を充実させていきます。

**(岡野委員)**

確かに機器が来ても使いこなせない、という話も聞いたことがあります。子ども達の発想力を伸ばせるような教育を出来るよう、機器を使いこなせるようになると良いですね。

**(教育長)**

アクティブラーニングと言われていますが、やはり教員が主導して授業を進

めている現状です。こうした中で、機器の導入を先行しても使いこなせず、かえって教育現場が混乱することも考えられます。子ども達自身が学ぶ、子どもの学習を支援するような授業になるにもまだ時間が必要です。教員と子どもの関わり、といったような基盤づくりをしっかりと行うことで、機器導入が一層効果を発揮すると思います。

(町長)

ハードウェア、ソフトウェアは両輪だと思います。授業の在り方についてもある日突然大きく変わるのではなく、試行錯誤を繰り返しながら変化していると思います。段階的導入というのは、そういう意味でもあります。30年度は、そういう方向性を考えながら進めていく年になると思います。

他にご意見はありますか。なければ次のテーマです。(3) スポーツ活動、町民体育祭、継走大会について、です。前回のこの会議では文化関係を取り上げました。生涯学習課長から両事業の現状を説明いたします。

— スポーツ事業の現状について、選手集めの難しさなどを説明 —

(町長)

体育祭、継走大会とも、地区対抗の要素があることから負担になっている部分もあると思います。対抗、というのは心理的な負担があるのかな、とも思いますので、体育祭については、対抗だけではなく、参加しやすい種目を入れているなどしています。地区という枠組みだけに捕らわれない形を模索したいと考えていますがいかがですか。

(教育長)

選手集めについては、地域差があるようです。また、内容については、競い合っただけでなく、一つの間、事業に集まるということに意義がある面もあると思います。

(山内委員)

スポーツに限らず様々な事について、得意不得意があると思いますが、スポーツが好きな方からすれば、そうした事業が少なくなることを寂しく思う人もいるのではないのでしょうか。多くの方の意見を聞く機会はあるのでしょうか。

(町長)

大規模なアンケートというのは難しいと思いますが、機会を通じて様々な声を聴いてみたいと考えています。町の様々な事業についても、楽しみよりも負担感ばかりが強くなるのは良くないので、リニューアルするような決断も必要だと思います。次回の広報にのみやに、地区のアンケートを掲載します。掲載の意図は、コミュニティの必要性を訴えていきたいのですが、地区の中では新しい課題が生じていく一方で、従来からの課題や負担も残っている現状があるようです。町としても様々な改善は進めてきましたが、少しずつ新しいものに切り

替えていく必要を感じています。

**(原委員)**

イベントや行事は、コミュニティ作りの一つのツールだと思います。過去においては、地区ごとの競争意識を高める必要がある時代があったと思いますが、時代の変化に合わせて、世代や年齢構成も大きく変化していく中で、何が大切かを十分に踏まえて考えていく必要があるでしょう。」

**(岡野委員)**

選手集めについてですが、緑が丘地区では、スポーツ推進委員の方に加えて、地区役員の方やPTA役員も加わって取組んでいます。様々な世代の方が関わっているので、このこと自体に世代間交流の側面もあります。

**(町長)**

世代間交流は、コミュニティ作りのきっかけの一つだと思います。地区でそうした取組みがなされているのは良い事だと思います。

**(山内委員)**

イベントなどを通じて集まることには、近所の方と顔を合わせる、お互いを知る機会でもあると思います。

**(原委員)**

対抗意識を持つというのも必要だと思います。そこまでの過程も、達成感を持つことも大切ですので、イベント的なものだけでなく競い合う要素も残していただきたいです。

**(吉田委員)**

スポーツですから、勝ち負けはあると思います。こうした事業は、コミュニティ作り、地域振興の一つの核になるものだと思います。地区の中の様々な集団が集まる機会、お互いの顔を知ることになることも地域の安全や防災などの面で大切です。また、若い世代が地域に加わるきっかけにもなると思います。

**(原委員)**

地区の負担について考えるならば、隔年化というのも一つの手法かもしれませんね。

**(町長)**

福祉など様々な面でも、地区割りの見直しは避けられないと思います。今日は色々な意見を伺えて良かったです。新たに二宮町に住まわれた方が、地域に関わる良いきっかけとなるような事業にしていきたいと思います。では、時間もありませんので、他にありますか。

**(原委員)**

他自治体の話ですが、高齢化に伴う医療費増に対応するため、スポーツ施設や機器を高齢者福祉、健康増進に活用しているそうです。公園の遊具を体操出来るものにするとか。そういうのも考えていただければ、と思います。

**(町長)**

御意見ありがとうございます。では、本日予定していた協議・調整事項は以上です。その他事務局から何かありますか。

－ その他について、事務局説明（その他、及び、次回日程） －

**(教育部長)**

では、本日予定していた協議・調整事項はすべて終了いたしました。

今回は、説明のありましたとおり、平成30年5月18日（金）13時30分からを予定しています。次回もよろしくお願いいたします。

それでは、これをもちまして、平成29年度第3回二宮町総合教育会議を閉会いたします。ありがとうございました。